

様式第3号（第4条関係）

## 会 議 録

1. 附属機関等の会議の名称

平成28年度 第1回篠山市立たんば田園交響ホール運営委員会

2. 開催日時

平成28年7月3日（日） 19時～21時

3. 開催場所

たんば田園交響ホール楽屋A

4. 会議に出席した者の氏名

（委員）

（敬称略・順不同）

波部香代子、松尾俊和、吉村隆志、田村博子、樗木真美、前田繁実、林伸光、山口  
耕道、川端浩之、並河千尋

（執行機関）

たんば田園交響ホール 前川澄夫、小林純一、小島理三、澁谷大亮

5. 傍聴人の数

0人

6. 議題及び会議の公開・非公開の別

公開

7. 会議資料の名称

平成28年度 第1回篠山市立たんば田園交響ホール運営委員会

8. 審議の概要

（1）開会

（2）運営委員長あいさつ

（3）協議事項

1）平成27年度ホール事業結果報告

- ・たんば田園交響ホールの運営について
- ・たんば田園交響ホールの自主事業について

・さぎそうホールの運営について

- (委員) 3ページの交響ホール管理費の内、歳入のホール使用料は貸館事業と思うが、その回数は7ページの本番利用本数の内、文化振興事業の回数に該当するか。
- (事務局) 3ページにあるホール使用料は貸館だけでなく、本番等含め全ての使用料である。本館使用料に対応する回数は本番利用本数の合計に該当する。
- (委員) 9ページ市民ミュージカルの事業費について、これは実行委員会で収支を管理していると思うが、大体で構わないので経費負担について実行委員会分と交響ホール分の内訳を教えてください。
- (事務局) 事業費が約900万円掛かっており、その内600万円を市から繰り入れている。この内、400万円が宝くじ自治総合センターコミュニティ助成事業を活用しており、残額200万円が交響ホール分となる。したがって900万円から600万円を差し引いた300万円が実行委員会分となる。

2) 平成28年度ホール事業計画

- ・たんば田園交響ホールの運営について
- ・たんば田園交響ホールの自主事業について
- ・さぎそうホールの運営について

- (委員) オペラ「夏の夜の夢」の入場者数を教えてください。
- (事務局) 470人。

3) 平成29年度ホール事業

- (事務局) まだ決定ではないが佐渡裕氏によるオペラ「フィガロの結婚」本公演を平成29年7月29日(土)に予定している。あわせて例年通りハイライトオペラも予定している。また、隔年で行っている市民ミュージカルも実施する予定。

<平成29年度ホール事業に対する提言>

- (委員) ダンス
- (委員) 交響ホールのカラーを生かせるような催し物が良い。クラシックであるPAC等が定着してくれるとホールに来てくれるお客さんが増えるのではないかな。また、ホームページやフェイスブック等で積極的にホールの自主事業を発信していくことが大事だと思う。
- (委員) アンケート集計表から交響ホール来場者は60歳代の女性が多い。これをターゲットにした催し物がいいのでは。例えば宝塚等の歌劇はどうか。
- (委員) 演歌(小林幸子)マジック、イリュージョン など
- (委員) キャパ800人の施設では大手芸能人は中々来ない。その辺りを割り切った戦略をとるべきである。
- (委員) クラシック

(委員) 歌謡曲、演歌

(委員) 事業の配分が大事、若年層に来てもらうような催しを年に1～2回してはどうか。交響ホールがもっている音響の良さ、舞台の良さが生きるような事業展開をすべき。市民ミュージカル事業を評価する。

#### 4. 閉会挨拶

副委員長よりあいさつ